

研究レポート

2013/04/18 長谷

1. 実験経過

実験日時 4/17

ローダミン6G（溶液：エタノール，モル濃度：1 mM）の2光子蛍光自己相関により対物レンズ後のパルス幅の測定を行った．自己相関波形を図.1に，装置構成を図.2に示す．

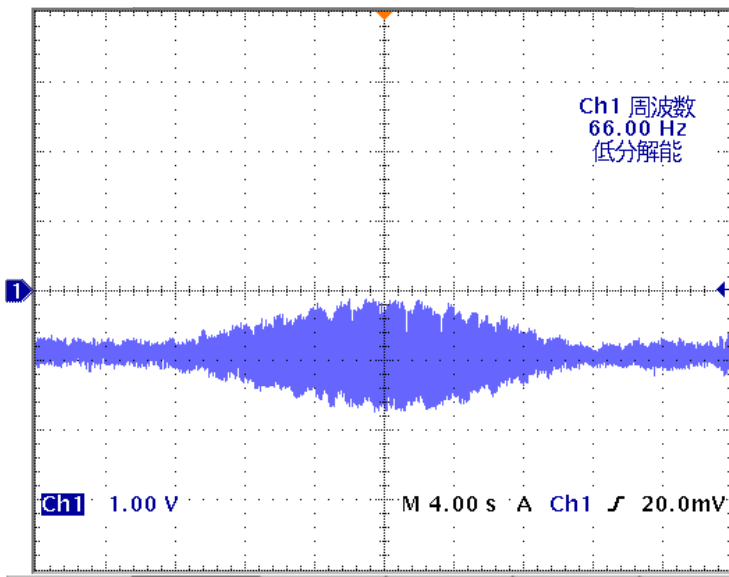


図.1 自己相関波形

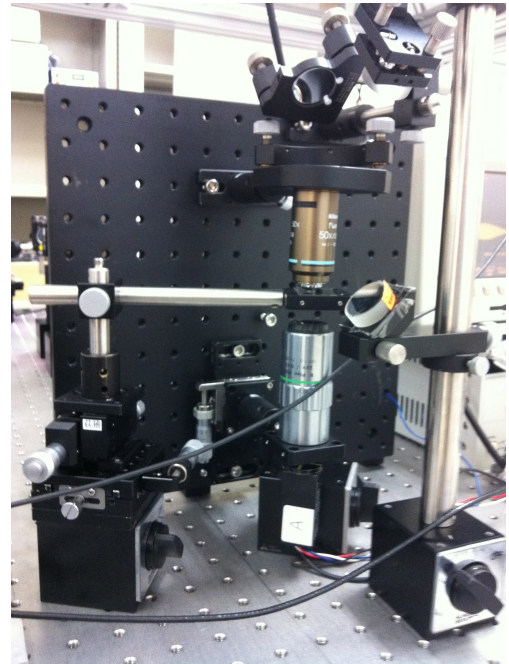


図.2 装置構成

改善点として，

- ・ 受け側の対物レンズを同 NA のものに変える．
- ・ 対物レンズの瞳径とビーム径を合わせる．
- ・ AD ボードで取り込む．

2. 今後の予定

対物レンズのパルス幅測定を行い，補償する GDD を見積もる．

以上